

参考資料

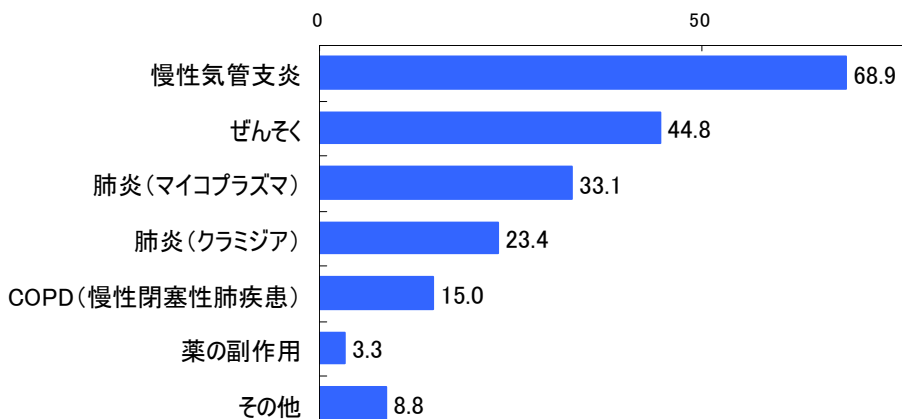
「40歳以上を対象とした COPD(慢性閉塞性肺疾患)に関する意識調査」

調査目的: COPD(慢性閉塞性肺疾患)に対する一般市民の認知度や受診状況を調査する
 調査方法: インターネット調査(インターワイアード社)
 調査実施日: 2007年11月1日~11月4日
 対象: 全国の40歳以上の男女 4,744名
 (内訳) 男性 2,853名(60.1%)、女性 1,891名(39.9%)
 40歳代: 2,713名(57.2%)、50歳代: 1,394名(29.4%)、60歳以上: 637名(13.4%)

◆COPDの症状に対する理解

「咳が長引いた場合、どのような病気と考えますか」という質問に対し、68.9%の人が慢性気管支炎を、56.5%の人が肺炎(クラミジアとマイコプラズマを合算)を、44.8%の人がぜんそくを疑うと回答しました。そのなかで、COPDを疑うと回答した人は15.0%にとどまりました。

質問: 咳が長引いた場合、どのような病気と考えますか?【全体: 4,744名】



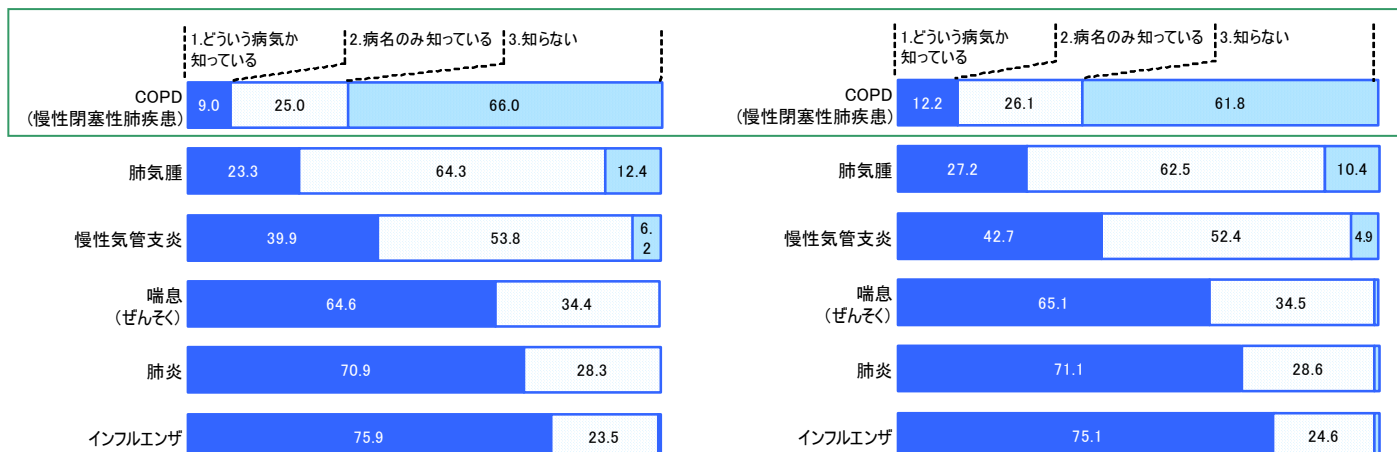
◆COPDの認知度

“どういう病気か知っている”と“病名のみ知っている”をあわせ、34.0%でした。また、COPDが疑われる人*では、“どういう病気か知っている”と“病名のみ知っている”人を合せると38.3%で、61.8%の人が、COPDを認知していないことがわかりました。

質問: あなたは、次の病気について知っていますか?

【全体: 4,744名】

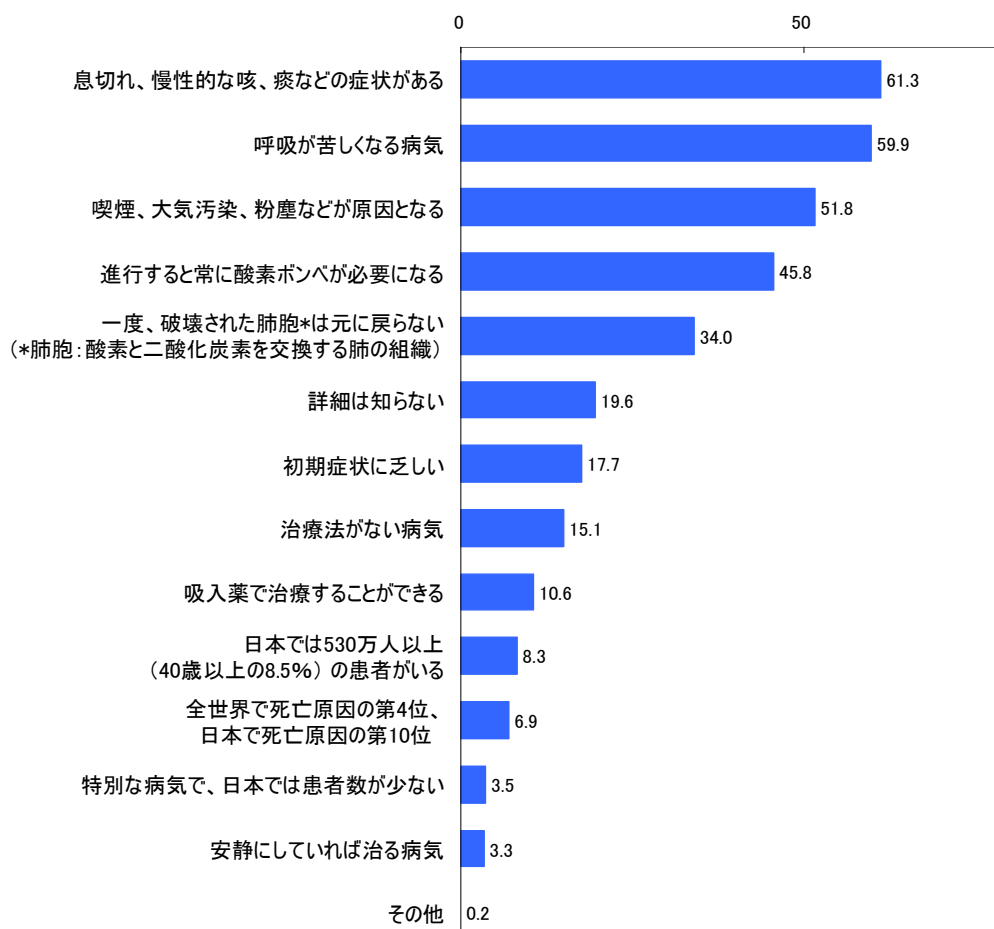
【COPDが疑われる人: 1,274名】



◆COPDの症状に関する認知

「COPDについて知っている項目を選んでください」という質問に対し、「息切れ、慢性的な咳、痰などの症状が存在すると答えた人は61.3%となりました。また、COPDが全世界で死亡原因の4位、日本では10位という事実を知っている人は、わずか6.9%にとどまりました。

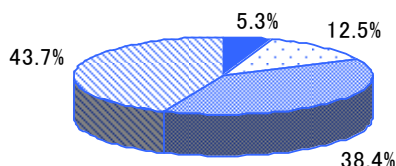
質問：COPD（慢性閉塞性肺疾患）について知っている項目を右記から選んでください。【回答数 1,614 名】



◆受診経験、受診意向

「COPDについて過去に医者に相談したことがある、又は将来、相談したいと思っている人」は、COPDが疑われる人でも17.8%（円グラフの1と2を合算）と少なく、82.1%（円グラフ3と4を合算）が「相談したことがない、将来相談をするかもまだわからない」と回答しました。

質問：COPD（慢性閉塞性肺疾患）について過去に医師に相談したことがありますか？又は将来相談したいと思いませんか？【COPDが疑われる人：487名】



- 1. 相談したことがある
- 2. まだ相談していないが、近い将来相談したいと思う
- 3. 相談したことは無い。また当面相談しないと思う
- 4. 相談したことは無く、将来相談するかもまだわからない

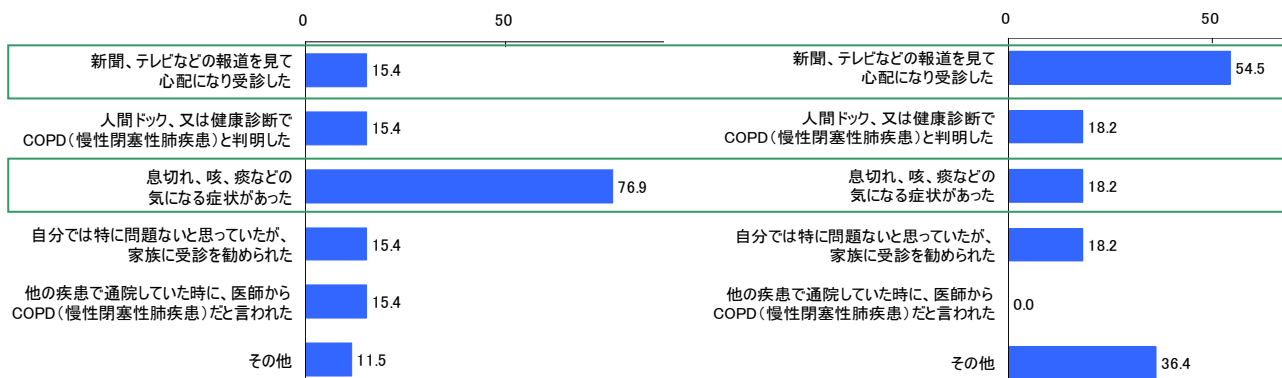
◆受診のきっかけ(経験者)

医師に相談経験のある COPD が疑われる人に、相談のきっかけを尋ねたところ 76.9%の人が「息切れ、咳、痰などの気になる症状があった」と回答しました。それに対し、COPD の疑いが無い人は「新聞、テレビなどの報道を見て心配になり受診した」(54.5%)と回答した人が最も多く見られました。

質問: 医師に相談したきっかけを教えてください

【COPD が疑われる人: 26 名】

【COPD の疑いが無い人: 11 名】

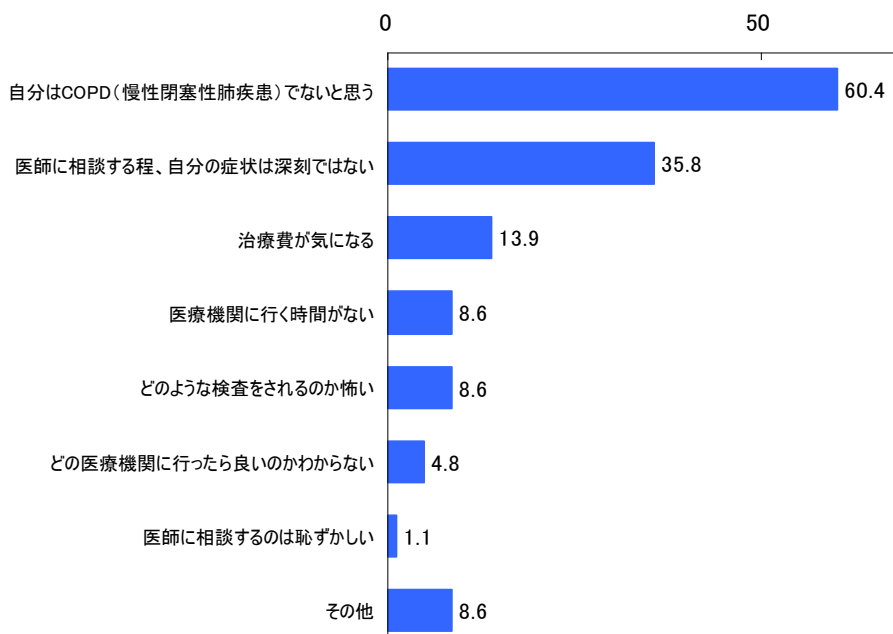


◆受診しない理由

COPD が疑われる人に医師に相談しない理由を尋ねたところ、60.4%が「自分は COPD ではない」と回答しました。また、「医師に相談するほど、自分の症状は深刻ではない」と回答する人も 35.8%を占めました。

質問: 「相談したことは無い。また当面相談しないと思う」と回答した理由はなぜですか？

【COPD が疑われる人: 187 名】

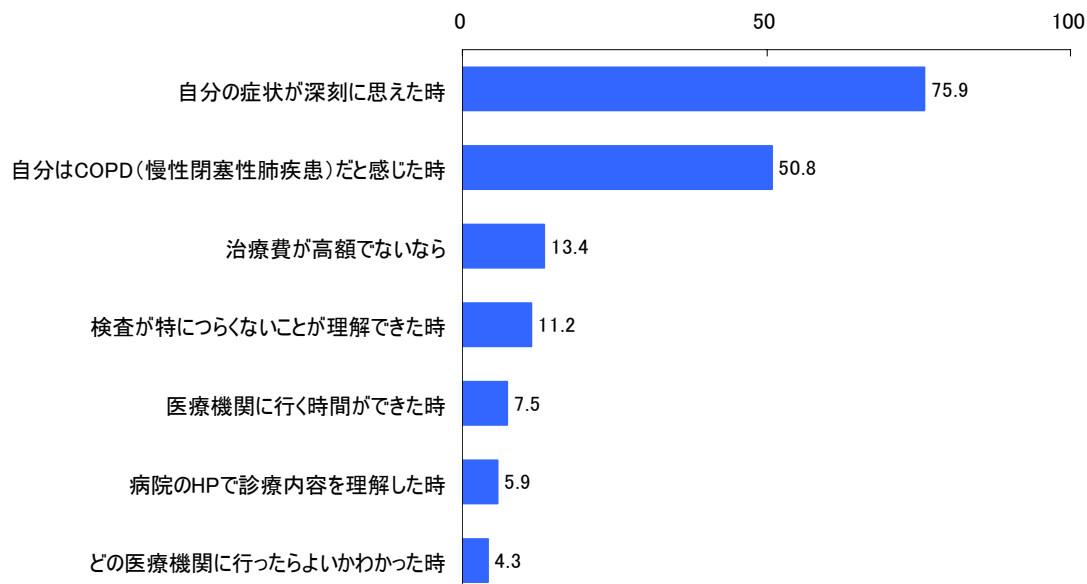


◆受診の判断

「どのような状況なら、受診すると思いますか」と尋ねたところ COPD が疑われる人のうち 75.9% が「自分の症状が深刻に思えた時」と回答しました。次いで、「自分は COPD だと感じた時」が 50.8% を占めました。

質問: どのような状況なら、あなたは受診すると思いますか？

【COPD が疑われる人: 187 名】

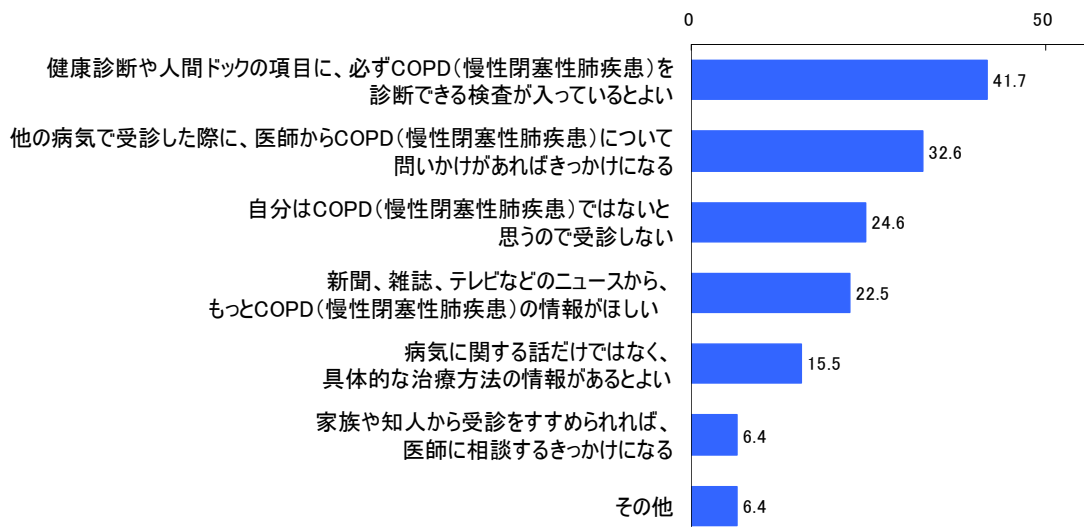


◆受診のきっかけ(未経験者)

「どのようなきっかけがあれば、受診すると思いますか」との問いには、「健康診断や人間ドックの項目に、必ず COPD の検査があれば」と回答する人が 41.7%、その反面、COPD が疑われる人のなかでも「自分は COPD ではないと思う」と回答する人が 24.6% いました。

質問: どのようなきっかけがあれば、あなたは受診すると思いますか？

【COPD が疑われる人: 187 名】

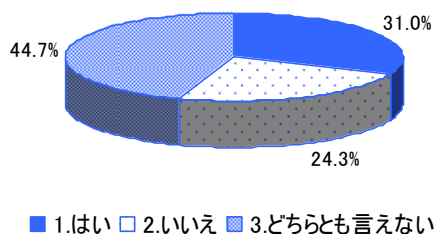


◆COPD 検査に対する意向

COPD が疑われる人に「あなたは COPD の検査を受けてみたいと思いますか」と尋ねたところ、はいと答えた方は 31.0%となり、「どちらとも言えない」と「いいえ」と答えた方は合せて 69.0%になりました。

質問: あなたは COPD(慢性閉塞性肺疾患)の検査を受けてみたいと思いますか?

【COPD が疑われる人:1,274 名】



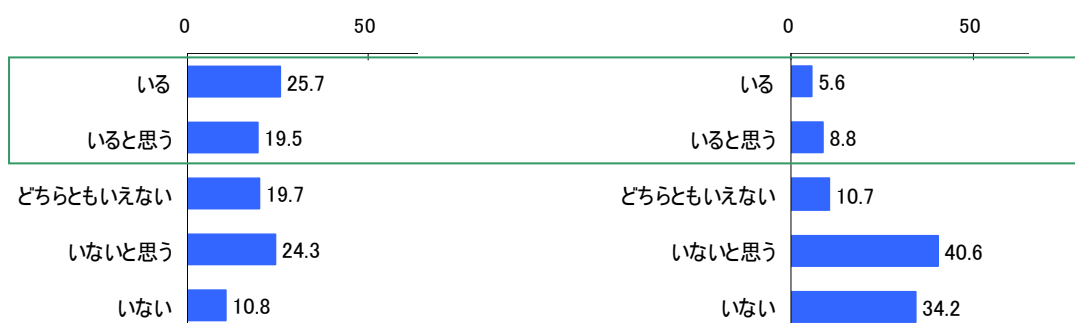
◆周囲の COPD 患者の有無

身の回りに COPD が疑われる人がいるかという質問に、COPD が疑われる人の周囲には 45.2%もの人が「周囲に COPD が疑われる人がいる」と回答しました。COPD の疑いがない人に同じ質問をしたところ、「周囲に COPD が疑われる人がいる」との回答は 14.4%となりました。

質問: あなたの周囲(家族や知人)に3つあてはまる方*2 がいらっしゃいますか?

【COPD が疑われる人:1,274 名】

【COPD の疑いがない人:3,470 名】



*2 以下の項目から 3 つあてはまる方となります。

- 1) 1日に何度も咳をする
- 2) 1日に何度も黄色がかったり粘ったりする痰が出る
- 3) 同世代の人に比べて息切れしやすい
- 4) 40歳以上である
- 5) 現在タバコを吸っている、または以前吸っていた

参考: GOLD(Global Initiative for Chronic Obstructive Lung Disease)の簡易問診票

以上